







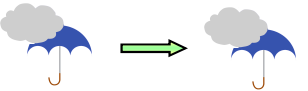

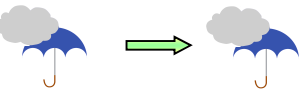
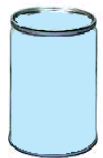
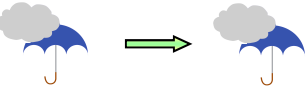




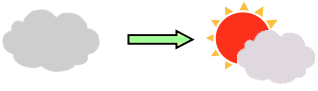













【産業動向概要】



































産業全体 	<p>2014年5月を中心とした県内経済は、個人消費が消費税増税前の駆け込み需要の反動で、自動車や新設住宅着工などで前年を下回ったが、産業用大口電力消費量は11ヵ月連続で前年を上回るなど、企業の生産活動には持ち直しがみられ、雇用・所得環境も改善傾向にあることから、緩やかに回復している。</p>		
観光・旅館業 			<p>3月の伊豆地域の宿泊客数は前年比増も、4月は減少傾向。またゴールデンウィークの観光集客は、曜日配列や荒天、消費税率引上げ直後の影響等から宿泊客数はほぼ全域で前年比減、観光施設への入込客数も全般に減少している。</p>
紙類 			<p>段ボールの原料古紙価格はやや低下。県内再生紙物トイレ紙メーカーは増税後の需要減が続くも、製品価格は上昇傾向にある。段ボール原紙も出荷高がやや減少し、全国では在庫増対策として減産に取り組むメーカーもある。</p>
	家庭紙 	板紙 	
水産業 			<p>主要漁港全体の水揚量は前年比▲15.7%減。うち焼津港の水揚量は、主要魚種であるカツオ類やサバ類の減少が影響し、全体では前年比▲5.1%減。清水港はマグロ類の水揚げが増え、前年水揚量を上回った。沼津港はサバ類の大幅減少が影響し、前年水揚量を下回った。魚種単価は、マグロ類は上昇、カツオ類は下降した。主要漁港3港の総水揚高は、平均単価の上昇により前年比0.6%増。</p>
木材 			<p>県内の新設住宅着工は、駆け込み需要の反動減から6四半期ぶりのマイナスとなった。年内いっぱいには需要の先食いがあるとみられ、製材品需要も減少が見込まれる。また、公共工事の減少などから合板価格は下落。</p>
缶詰 			<p>県内のマグロ類缶詰の生産量は4四半期連続で前年比減、価格はやや上昇。一方でコーン缶を含む農畜産缶は5四半期連続で増加。飲料缶類は4、5月と生産量が前年比増加しており、いわゆる反動減の影響は軽微とみられる。</p>
	水産缶詰 	農畜産缶 	
	飲料缶類 		
楽器 			<p>主力のピアノは、引き続き生産台数、販売台数ともに前年実績を上回っている。電気・電子ピアノはやや減産となったが販売は好調を維持。電子オルガン、電子キーボードは生産、販売ともに増加し好調さを堅持。</p>
	ピアノ 	電子楽器類 	

輸 送 機 器 			遠州地域の二輪車生産台数は、アジア、欧州などの輸出向けが伸びて11カ月連続で前年を上回った。自動車部品の4月の生産金額（全国）は、増税前の駆け込み需要の反動で8カ月ぶりに前年を下回った。14年4月の静岡県の輸送機械工業の生産指数は、前年同月比で▲1.6%の低下。
	二輪車 	自動車 部品 	

				
明　　る　　い	やや明るい	停　　滞	やや不振	不　　振

《産業別天気マークの推移》

 明るい
  やや明るい
  停滞
  やや不振
  不振

調査対象時期 (公表時期)	12/5 (12/7)	12/8 (12/10)	12/11 (13/1)	13/2 (13/4)	13/5 (13/7)	13/8 (13/10)	13/11 (14/1)	14/2 (14/4)	14/5 (14/8)	
概況 		→				→				
観光・旅館業 		→				 	→		→	
紙類 		→		→				→		
水産 		→								
木材 		→					→			
缶詰 			→							
楽器 		→		→		→		 		
輸送用機器 		→								